

# ふれあいキューブ (東部地域振興ふれあい拠点施設)

事業主体	埼玉県・春日部市	施設概観
人口	23.0万人	
開業	H23.10.17	
アクセス	JR春日部駅より徒歩5分	
施設概要	<p>敷地面積:5,212.40㎡ 延床面積:10,529.08㎡ RC造、鉄骨造・木造 地上6階建(最高高さ27.096m) 施設内容:【県施設】多目的ホール、創業支援ルーム、商工団体事務室、パスポートセンター春日部支所 【市施設】市民活動センター、保健センター</p>	
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・産業の振興と地域住民の活動・交流を促進するための複合拠点施設。省CO<sub>2</sub>の最先端モデルとして環境配慮施設となった</li><li>・自主事業・共催事業では、商工会や地域の文化芸術団体とともに、毎年イベントを開催している(粕壁エイサーまつり、JAZZDAY)</li><li>・日常利用では、市民による文化活動のほか、官公庁や商工会等の利用が多くなっている</li></ul>	

## 【屋外広場】 多目的ホールと一体利用が可能



- 屋台などによる飲食系のイベントに適している
- 控え室、パントリーを完備しているため、パーティーや展示会の開催が可能

### ■ 1階



## ■施設構成

	座席数・面積
多目的ホール	約968㎡ (シアター約1000人、クール約600人収容)

## 【多目的ホール】 最大収容人数1,000人



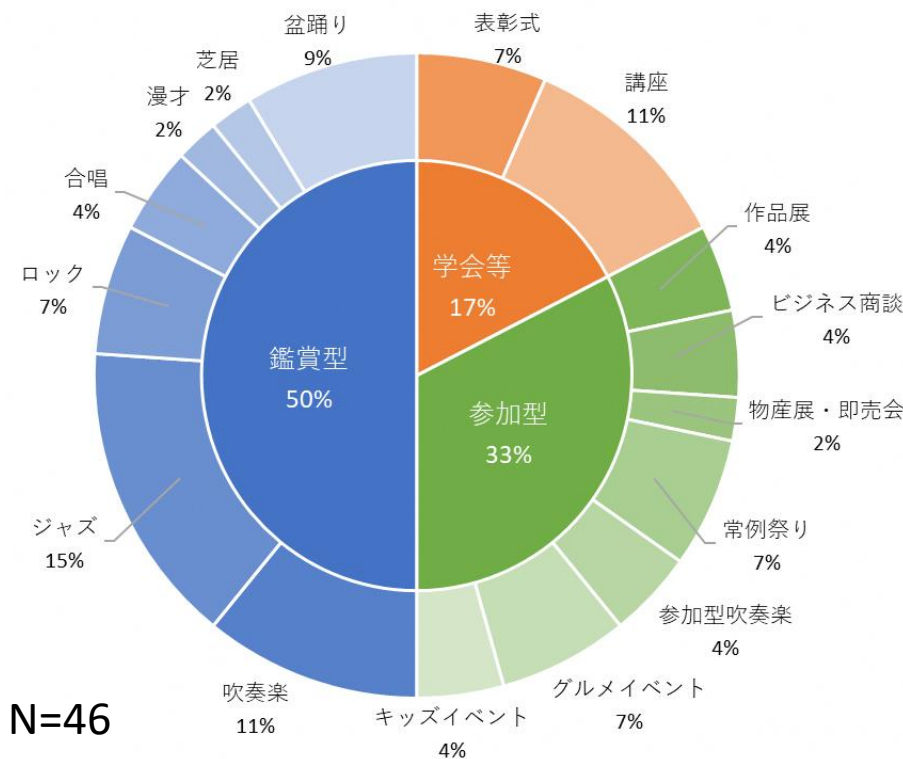
- ホワイエを含めて全面平土間なため、約1000平方メートルを自在にレイアウト可能
- ステージ設営、ロールバックチェア（ひな壇型）の設置により、会議、講演会、展示会、コンサート、舞踊、演芸などの開催が可能
- 音響・照明・映像施設完備でクリエイティブなイベントにも対応

## ■多目的ホール 機能

項目	機能
天井高	6～10.5m (トラスまで約7.5m)
床	花崗岩 耐荷重 車両進入可能エリア 800kg/m <sup>2</sup> 、その他 500kg/m <sup>2</sup>
座席	ロールバックチェアあり(48席×6基) シアター形式:約1,000席 スクール形式:約600席
舞台機構	電動トラス13m×2.5m 6基、電動バトン10.6m、9.7m、6.2m、5.7m 各1基
照明設備	照明 机上平均照度 500ルクス程度電灯容量 225A (仮設照明接続盤) 240A (仮設音響接続盤)動力容量 50A (仮設照明接続盤)
その他特徴	移動式ステージ(54台)、展示用パネル(130枚)等備品あり
付属室	控室3室(18m <sup>2</sup> )、パントリー(25m <sup>2</sup> )、ホワイエ(128m <sup>2</sup> )
搬入ルート	全面利用の場合:屋外広場側ガラススライディングウォールを全面開放して搬入出可(W20m×H6m) 部分利用の場合:搬入出口からの搬入出(W2.5m×H2m)

## ■多目的ホール 利用状況

- 多目的ホール分割及び有効活用により、様々な催事の開催が可能であり、鑑賞型イベントが半数を、参加型イベントが3割強を占めている。
- 埼玉県と春日部市の共同事業として、産業の振興と地域住民の活動・交流を促進することを旨とする施設であり、商工課、音楽振興会等の地域発信の催事、毎年恒例の催事が多い。
- いずれの催事についても、地域団体による施設活用が中心と見られる（プロの興行等は少ない）



主な催事	ジャンル
親子マネー講座	講座
ふれあいキューブフェスティバル	常例祭り
JAZZDAY かすかべ	ジャズ
かすかべ藤ロック音楽祭	ロック
ふれあいキューブ・ポリス・コンサート	吹奏楽
粕壁エイサーまつり	盆踊り



# アオーレ長岡

事業主体	長岡市
人口	27.0万人
開業	H24.4.1
アクセス	JR長岡駅より徒歩3分
施設概要	敷地面積: 14,938.81㎡ 延床面積: 35,485.08㎡ RC造、一部S造 地上4階、地下1階建(最高高さ21.4m) 施設内容: ナカドマ(屋根付き広場)、市役所、 議場、アリーナ、市民交流ホール、 シアター
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・長岡駅直結し、誰もが気軽に立ち寄り、活動できる空間として整備</li><li>・既存公共施設の移設・建替え、長岡市の中心市街地の活性化、駅前に公共施設等の集約化、駅前のシンボル施設づくりなど、複合的な目的を持つ</li><li>・NPO法人が運営しており、市民主催のイベントとして高校生ラーメン選手権、竹あかりのイベント等を実施</li></ul>

## 施設概観



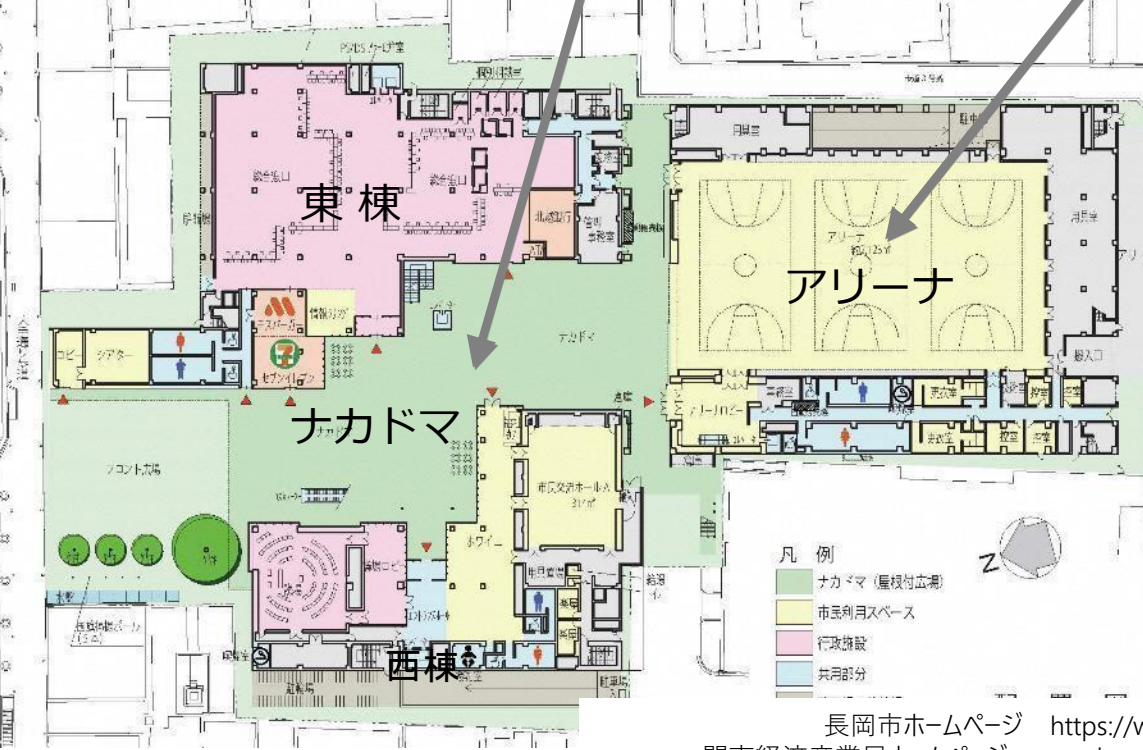
# 【ナカドマ（屋根付き広場）】 中心市街地大

通りに面する24時間開放・全天候型の広場



- 300インチの大型ビジョンは、式典やイベントと連動可
- 移動販売車や屋台の自由な出店が可能
- 地酒・ビール・B級グルメなど、大規模イベントに最適

## ■ 1階



## ■施設構成

	座席数・面積
ナカドマ	2,250㎡
アリーナ	最大収容5000人、2200㎡
市民交流ホール	800㎡ (A:320㎡、B:210㎡、C:160㎡、D:110㎡)
会議室	3室、計126

## 【アリーナ】 最大収容人数5,000人



- バスケットボール、バレーボール、格闘技などのプロスポーツ興行
- 各種学会、セミナー、講演会
- 式典、集会、コンサート、宝飾品や自動車の展示会など



## ■アリーナ 機能

項目	機能
天井高	12.5m
床	長尺塩ビシート、鋼製乾式二重床 床耐荷重 5t/m <sup>2</sup> 以下
座席	ロールバックチェアあり 1階:780席、2階:955席、3階:1,217席
その他特徴	仮設ステージあり、スポーツ利用可
付属室	多目的室3室、会議室3室、更衣室2室、控室4室、技術室1室
搬入ルート	通路幅:ナカドマ大開口部18.5m、南側搬入口6.2m

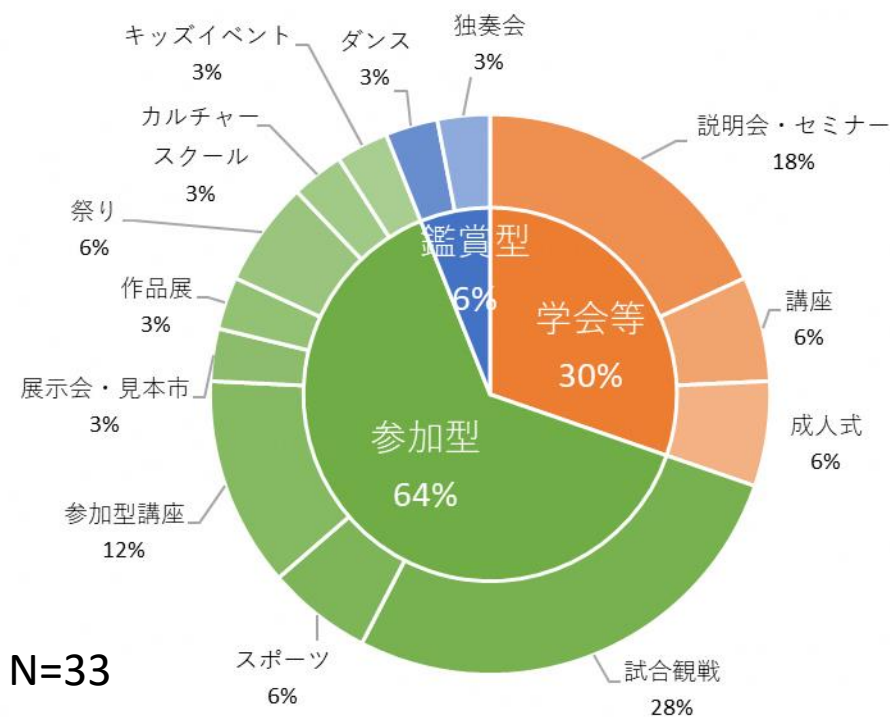
## ■ナカドマ 機能

項目	機能
天井高	5.8m～16.0m
床	強度／11t車対応(積載後荷重25t)、色調／土間調、性能／排水性舗装
座席	折りたたみ椅子
その他特徴	仮設ステージあり
付属室	なし
搬入ルート	(屋外との一体空間)



## ■アリーナ 利用状況


- アリーナは最大5,000人収容できる平土間であり、スポーツ大会・試合を対応できるほか、大規模展示会、市民参加型イベント等も応えられる。
- 体験参加型イベントが6割強、学会等（主に大規模説明会）が約3割を占め、地域発信の催事が行われるほか、長岡市を本拠地とするプロバスケットボールチームがあるため、試合観戦の開催も多く見られる（長岡市の総合戦略に「バスケによるまちおこし」が位置づけられている。）
- なお、ナカドマについては、アリーナ利用時に併用で利用されていることが多い



主な催事	ジャンル
長岡企業フェス	説明会
長岡地域成人式	成人式
B. LEAGUE 新潟アルビレックスBBホームゲーム	試合観戦
《大人世代の》お片づけを学ぶ会	参加型講座
パラスポひろば	スポーツ
LuvDanceMovement -RECITAL-2019	ダンス



# まつもと市民・芸術館

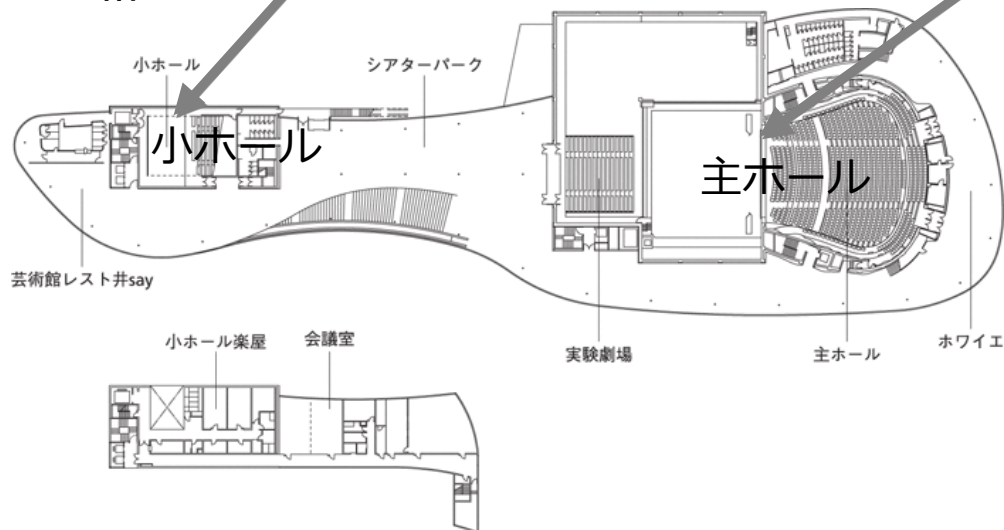
事業主体	松本市	施設概観
人口	24.3万人	
開業	H16.3	
アクセス	JR中央線・篠ノ井線 松本駅より徒歩10分	
施設概要	敷地面積:8,995.76㎡ 延床面積:19,184.37㎡ SRC造(一部S造、SRC造) 地上7階、地下2階建 施設内容:主ホール、仮設劇場、小ホール、 オープンスタジオ、会議室、トップガーデン、 シアターパーク、レストラン	
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・客席数750～1800に可変するホール、客席数288の小ホール、360席の実験劇場などを備え、高度な舞台芸術に対応する機能を持つとともに、コンベンション利用も可能な文化施設</li><li>・松本市は、元来より音楽が盛んな文化がもともとあり、市民芸術館でも続いている</li><li>・NPO(松本CINEMAセレクト)が多いときで月に4回ほど映画鑑賞会を開催している</li><li>・共同・協働での取組みを実施している(例えば、演劇学校の開催) また、まつもと市民オペラを結成し、合唱もオーケストラも市民が担う全国でも稀有な団体となっている</li><li>・市民に提供できる場として「高水準の芸術を創造・鑑賞する場」「市民への文化創造と支援及び発表の場」「市民が近づきやすく賑わいと潤いが生まれる場」「市民が交流する場」として事業展開している</li><li>・ワールドクラスのオペラに対応できる舞台機構と照明音響設備、そして最新鋭のプロジェクターによる映像技術で多様な趣向に応えられる「劇場」となっている</li></ul>	

## 【小ホール】客席数288、ワンボックス型のホール



- 舞台と客席との一体感が感じられるワンボックス型のホール。演劇、音楽、パフォーマンスなど、市民の小規模な芸術活動に対応可能。
- ピアノ発表会、映画鑑賞が多い
- 楽屋：4室（11.3㎡（小）、36.0㎡（大））、スタッフ室：17.8㎡

### ■2階



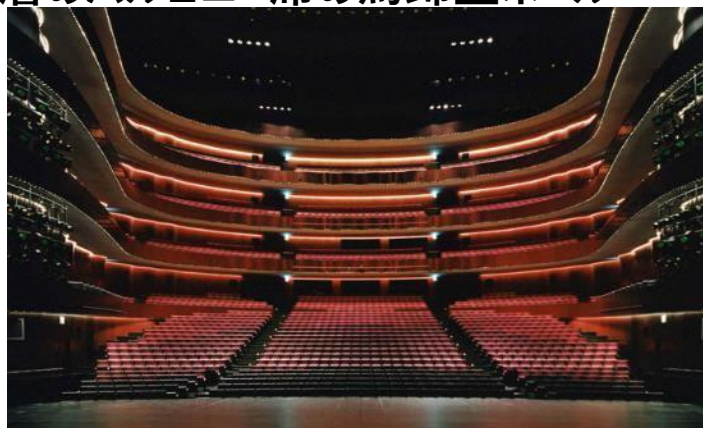
### ■施設構成

座席数・面積

主ホール 1,800席／1,633席（オーケストラピット使用時）／1,367席（中ホールスタイル）  
874㎡（客席部）、1,688㎡（舞台部）

小ホール 288席（うちバルコニー席 48席）  
162.3㎡（客席部）、114.4㎡（舞台部）、  
8.25m（すのこ高）

## 【主ホール】 4層のバルコニー席の馬蹄型ホール



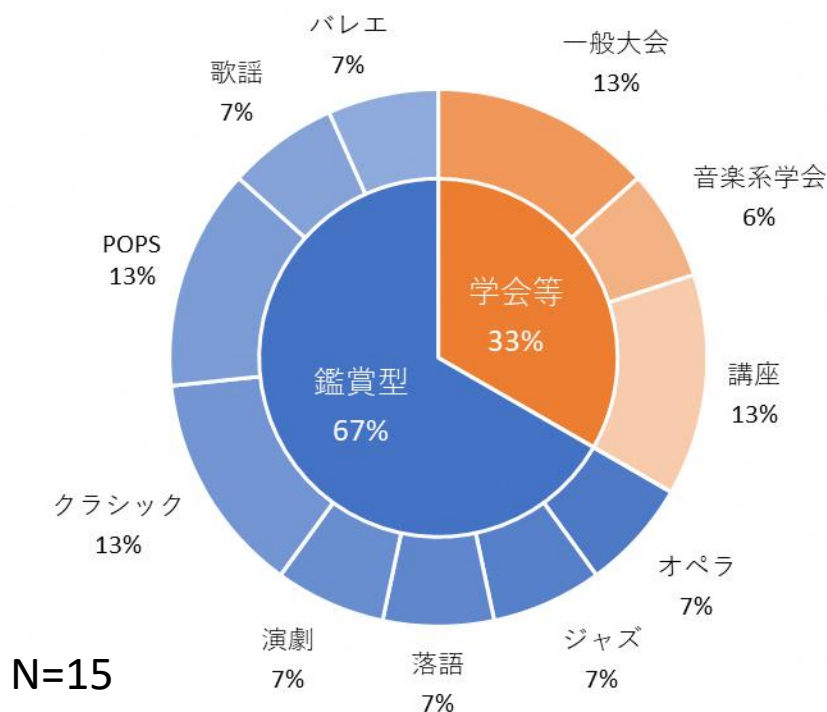
- 客席の天井を昇降し、容積を変化させることにより、演劇、バレエ、クラシック音楽、コンベンションなどさまざまな種類の舞台芸術に適した音響空間。
- 後舞台にロールバック式客席（360席）を設置することで仮設劇場として利用可能。
- 演劇鑑賞、入学式・卒業式などの学校行事が多い

## ■主ホール 機能

項目	機能
ホール形式	プロセニウム形式
舞台	面積: 1,688㎡ 間口: 16.2m 奥行: 23.5m 高さ: 15.0m
音響	残響時間: 不明 設備: デジタルミキシングシステム (DSPユニット・ミラーリング仕様)、データロガーシステム、アンプリモートシステム
座席	通常時: 1,800席 オーケストラピット使用時: 1,633席 中ホールスタイル: 1,367席
舞台機構	道具バトン×53本 (静音直巻ウインチ) 音響反射板兼ポータルブリッジ、ポータルタワー、照明ブリッジ×3台 移動式点吊、オーケストラ迫、道具迫、移動子迫、後舞台ロールバック観客席 (360席) 客席昇降反射板、客席昇降天井
照明設備	設備容量: 1000kVA / 調光器: 6kW×58台、4kW×306台、3kW×415台、2kW×4台 調光操作卓: 1000シーン記憶 (CPUデュアルランニングシステム) その他: 調光モニタリングシステムによる負荷監視、インサernet制御によるDMX通信システム
その他特徴	客席天井の昇降により、大ホール、中ホールとして利用可能
付属室	楽屋13室 (13.7㎡~47.9㎡)、アトリエ (大楽屋兼用) 2室 (96.3㎡、104.0㎡)
搬入ルート	搬入口: 533㎡、最大搬入高さ: 3.9m

## ■主ホール 利用状況

- 市内にはほかに音楽文化ホールを所有しており、当館は演劇、舞踊、オペラ等の公演を主に行っている。
- 主ホールは、ワールドクラスのオペラに対応できる舞台機構と照明音響設備、最新鋭のプロジェクターによる映像技術で多様な趣向に応えられる「劇場」となっており、催事の6割以上は鑑賞型イベントである。
- 地域団体の発表会・演奏会があるほか、有名アーティストによるプロの興行等も開催されている。
- 学会・大会等については、地元団体の大会のみならず、全国レベルの学会の開催も見られる。



主な催事	ジャンル
2019年全国指導者研究会	音楽系学会
信州大学創立70周年 旧制松本高等学校100周年記念事業	式典(一般大会に含む)
中信地区高等学校芸術鑑賞会	クラシック
Makihara noriyuki Concert Tour2019”Design&Reason”	POPS
ayumi hamasaki TROUBLE TOUR2019-2020 A-misunderstood-	POPS
立川談春独演会2019	落語



# 可児市文化創造センター

事業主体	可児市	施設概観
人口	10.2万人	
開業	H14	
アクセス	名鉄 日本ライン今渡駅より徒歩10分	
施設概要	敷地面積:約33,554.72㎡ 延床面積:約18,410.87㎡ SRC造(一部S造、SRC造) 地上4階、地下2階建 施設内容:映像シアター、演劇練習室、音楽練習室、木工作業室、ミキシングルーム、美術・演劇・音楽ロフト、ギャラリー、インフォメーション／情報コーナー、レストラン、主劇場、小劇場、レセプションホール、ワークショップルーム(洋・和)、創造スタッフ室、デジタルアート工房	
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・美術・演劇・音楽ロフト、演劇練習室、音楽練習室など、各種芸術活動を行える練習室を備えている(演劇・音楽ロフト、練習室の稼働率高い)</li><li>・情報コーナーでは、映像・音楽の視聴が可能</li><li>・ala collectionシリーズとして、キャスト・スタッフが1ヶ月半可児に滞在し演劇製作する企画</li></ul>	

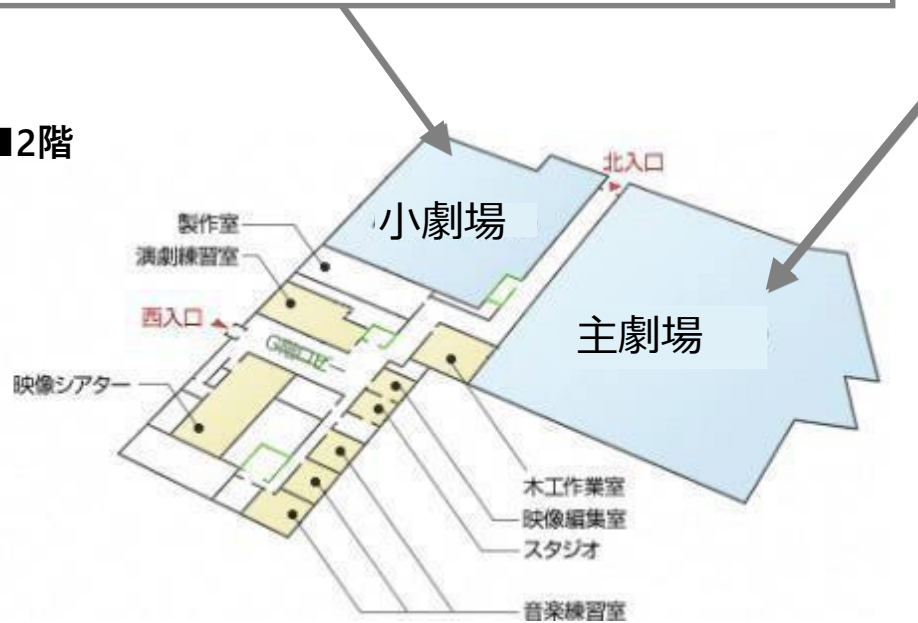


## 【小劇場〈虹のホール〉】 最大311席



- 演劇や小コンサートに適した劇場
- 前舞台の迫上げでオープンステージスタイルになるなど多様な形式に対応
- 客席：総数/311席（1階：263席、2階：48席）  
前舞台仕様時/221席（1階：173席、2階：48席）

### ■2階



## ■施設構成

	座席数・面積
主劇場	1019席(1階:691席、2階:161席、3階:167席)
小劇場	311席 (1階:263席、2階:48席)

## 【主劇場〈宇宙のホール〉】最大1019席



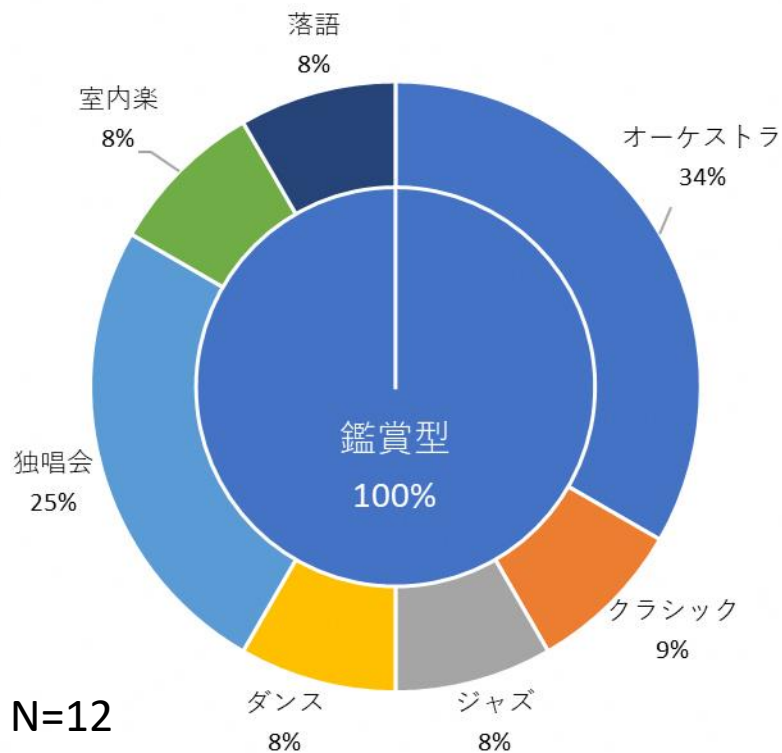
- 様々な表現形態に対応した多機能ホール
- 舞台前面から客席後方までの距離を約23mに抑えることにより鑑賞しやすい空間
- 親子室の設置

## ■主劇場 機能

項目	機能
ホール形式	プロセニアム形式
舞台	面積:約300㎡ 間口:12.7m～16.3m 奥行:17.5m 高さ:7.2m～9m
音響	残響時間:幕飾り1.2秒、反射板使用1.8秒
座席	通常時:1,019席(1階:691席、2階:161席、3階:167席)、オーケストラピット使用時:876席(1階:548席)
舞台機構	バトン16本
照明設備	プロファイル(150×150、750W)×70 コンベックス(245×245、1000W)×64 フレネル(245×245、1000W)×44 パーライト(245×245、500W)×30 ボードーライト(146×146、200W)×3列
その他特徴	鑑賞しやすい空間とするため、客席後方までの距離を約23mに抑えている 親子室を設置
付属室	楽屋7室(46人)、楽屋事務室(3人)
搬入ルート	通路幅:5.00m、高さ:5.90m 車両は、11tトラックが1台横付け

## ■主劇場 利用状況

- 主劇場は1,000席を有する段床式ホールであり、催事は全て鑑賞型イベントである。オーケストラから落語まで幅広い催事が開催されている。
- プロの興行が多いが、ほとんどが可児市文化芸術振興財団の主催である。



主な催事	ジャンル
新日本フィルハーモニー交響楽団 サマー・コンサート2019	オーケストラ
東日本大震災復興支援 祈りのコンサート2019	オーケストラ
渡辺美里 LIVE2019	独唱会
森山威男ジャズナイト2019	ジャズ
小椋佳「歌紡ぎの会」	独唱会
かに寄席 初席	落語